



2013年11月14日

各位

会社名 株式会社 クレハ
代表者名 代表取締役社長 小林 豊
コード番号 4023 (東証第一部)
問合せ先 広報・IR部長 数井 明生
(TEL 03-3249-4651)

「中期経営計画 Grow Globally-Ⅱ」ローリングプランの策定について

当社は、2012年1月23日に発表した2012年度から2015年度までの4ヵ年の「中期経営計画 Grow Globally-Ⅱ (略称：中計 GG-Ⅱ)」について、スタート後の事業環境等の変化に伴い、2015年度(2016年3月期) 定量計画値の再設定を含めたローリングプランの策定を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. ローリングプランの策定にあたって

当社は、中計 GG-Ⅱにおける経営目標として、「競争優位にある既存事業の強みを更に伸ばしながら、新規事業を育成・拡大すること」、「増産及び新規投資によるグローバルな成長と投資回収を図ること」を掲げております。

中計 GG-Ⅱがスタートした2012年度以降、太陽光発電市場の低迷や大型リチウムイオン二次電池(LiB)市場の立ち上がりの遅れなど、事業環境は大幅に変化しております。当社の中期的な経営の方向性に変更はありませんが、今後の環境変化に迅速に対応し、持続的な事業拡大を目指すべく、今般、中計 GG-Ⅱを見直したローリングプランを策定し、それに基づく事業運営をスタートさせました。

最終年度となる2015年度の定量計画値につきましては、各施策の進捗状況および今後の事業環境の見直しを踏まえて、再設定しております。

2. ローリングプランにおける定性目標および定量計画について

【定性目標】

ローリングプランの策定にあたり、方向性をより明確にするための下記の定性目標を掲げております。

- ① 積極投資を行っている新規事業を含む機能製品(高機能材料、電池材料、PGA)においては、事業環境の変化に柔軟かつ迅速に対応するとともに、早期の回収を図ること。
- ② 既存事業においては、あらゆるコストダウン策に取組み、採算の改善を図ること。
- ③ 研究開発においては、現有技術の強みを生かして発展させていくとともに、将来ニーズから着想した新たな技術の獲得・創出を目指すこと。

【定量目標】

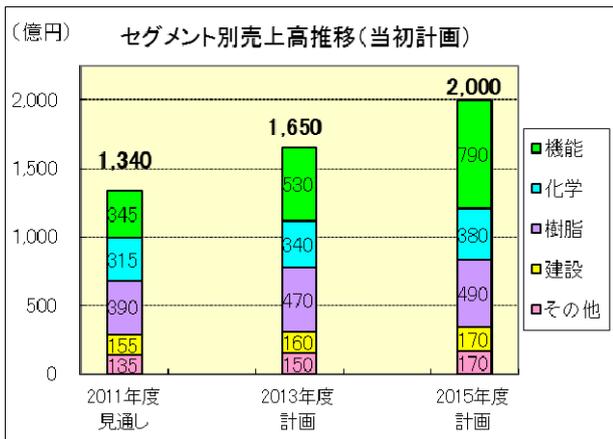
再設定した2015年度の定量計画値は、下記のとおりです。

【2015年度計画】売上高 1,650 億円、営業利益 150 億円、営業利益率 9%

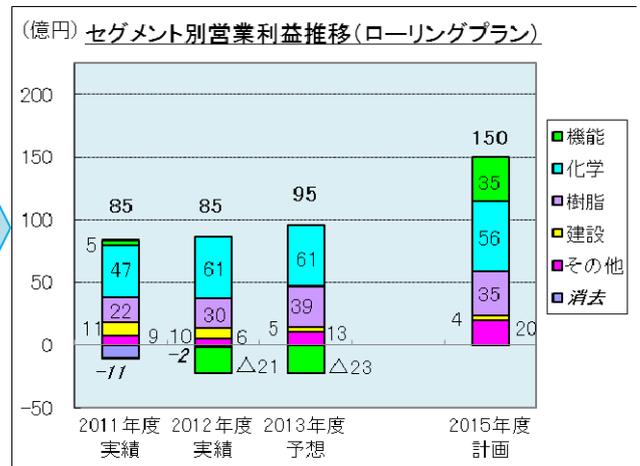
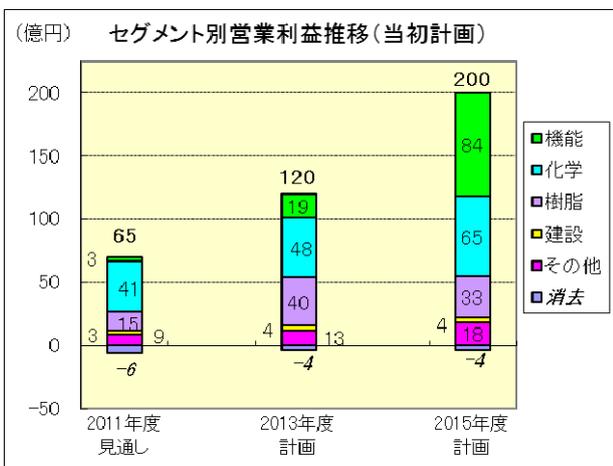
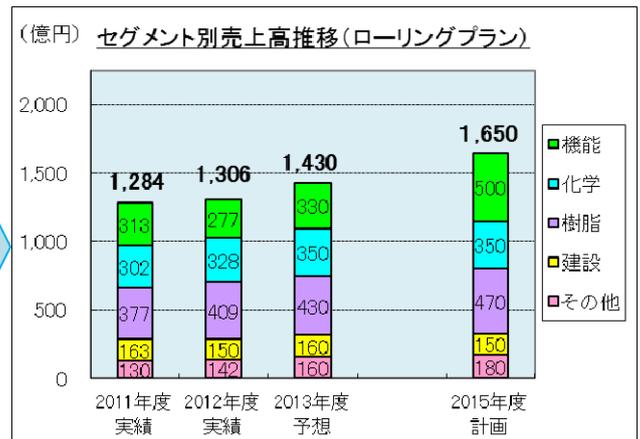
※2012年1月23日に発表した当初計画は、売上高 2000 億円、営業利益 200 億円、営業利益率 10%でした。

[セグメント別売上高・営業利益：当初計画とローリングプランとの比較]

当初計画



ローリングプラン



< 定量計画の前提条件 >

為替：今回=95円/ドル、125円/ユーロ（当初前提=80円/ドル、100円/ユーロ）

< 当初計画から変化した主なポイント >

☆ 全体としては、機能製品（太陽電池用およびLiB用材料、ポリグリコール酸（PGA）樹脂）と化学製品（医薬品）での変動が定量計画修正の主要因となっており、これら以外の各セグメントは概ね当初計画に沿って進行中です。2015年度の計画達成には、機能製品の事業拡大を着実に進めていくことが鍵となります。

☆ 中計GG-IIの当初計画に対して大幅な乖離が生じたことを反省し、環境変化による影響が大きく生じ得る事業においては予め複数のシナリオを想定するなど、機動的な対応がとれるよう準備を整えています。

< 主な経営指標 >

- (1) 海外売上高比率：2015年度 32%（当初計画=33%、2012年度実績 24.7%）
- (2) 設備投資計画：2012年度～2015年度累計 800億円（当初計画：累計 900億円）
⇒ 機能製品の設備投資の一部を繰り延べる一方、安全かつ安定的に生産するための設備更新及び環境・安全対策に注力
- (3) 減価償却費：2013年度予想 91億円、2015年度計画 125億円
- (4) 有利子負債残高：2013年度末予想 804億円、2015年度末計画 900億円

3. 重点事業の成長ドライバー（カッコ内下線部が今回の見直しポイント）

【機能製品】

- ① 機能樹脂：LiB向けバインダーや太陽電池用バックシート向けPVDF事業の拡大（中国新工場立ち上げ）、PGAのシェールガス・オイル用途での採用拡大（成形品主体で展開中）
- ② 炭素製品：太陽電池向けシリコン塊製造装置用断熱材の拡大（2014年度以降の回復前提）、大型LiB向け負極材の拡販（HEV向け主体で展開中）

【化学製品】

- ① 医薬品：慢性腎不全用剤「クレメジン」は国内中心に展開（欧米開発は中止）
- ② 農薬：農業用殺菌剤「メトコナゾール」の拡大

【樹脂製品】

- ① 家庭用 PVDC ラップ「NEW クレラップ」の安定収益の確保
- ② 業務用包装フィルムの競争力強化とアジアでの拡販（中国市場の変化に対応）

【その他】

- ① クレハ環境での産業廃棄物処理事業の拡大

以上